

令和8年度事業計画

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1. 現状と課題

令和7年度の事業実績は、12月末現在で、前年度比106.4%となりました。その内訳ですが、民間・一般事業では、前年度比で108.3%となりこの主な要因は、植木班を始めとして、除草班、蜂の巣駆除等の就業班の受託件数が例年に比べて増加したことが主な要因となっています。

一方、公共事業でも、建物管理、駐輪場・駐車場管理等で、契約の変更に伴い就業日数が増加したことにより、前年度比105.3%となりました。

次にシルバー人材センターの会員数の状況を見てみますと、今年度も減少傾向が続いています。1月末の状況ですが、入会者が16名（男性12名・女性4名）に対し、退会者は21名（男性16名・女性5名）となり、現在、153名の会員が登録されています。年齢で見ると、80歳を超える会員が26名となり、高齢化が進んでいる状況です。今後、年齢や体力の低下、持病がある、あるいは家庭の事情等により退会を考えている会員が、就業を伴わず、健康の維持や生きがいの充実、仲間づくり等の親睦会事業やボランティア活動等により、センターとの関係性を継続していくことを希望する場合には、理事長の承認によりセンターに留まることができるほか、体調・体力の回復に伴い就業に復帰することもできる「プラチナ会員」という制度の導入を図ります。

会員の増強については、難しい社会環境下にあります。全力で取り組んで参ります。

次に、フリーランス法制定に伴うセンターの対応になりますが、請負委任契約が発注者と会員との間に成立することとなり、センターは、総合調整・マッチング等を担当する仲介役となります。センターとしては、令和8年4月よりこの新たな契約関係へ移行することとします。併せて、センターのホームページについても、新たな契約方式に対応した内容となるよう速やかに修正を実施し、お客様や会員へのより一層の周知をはかるべく進めてまいります。

II. 事業目標

- | | |
|---------------|------------------|
| (1)新入会員 | 30名（男性20名、女性10名） |
| (2)民間向受注(前年比) | +5% |
| (3)就業率(ピーク時) | 85% |

III. 重点実施計画

1. センターの事業基盤強化

(1)会員の確保

- ①センター「会員だより」・「ホームページ」の活用、町広報誌による
会員募集
- ②会員による募集活動の推進・会員募集のパンフレット作製・配布
- ③新入会員 30名（男性20名、女性10名）

(2)就業機会の確保

- ①女性に適した作業の発掘・男女混成就業
- ②発注者の開拓：ホームページ・町広報誌の活用

(3)安全・適正就業の推進

- ①安全・適正就業委員会による就業現場の巡回
- ②就業班ごとに安全就業対策を徹底
- ③熱中症対策の徹底
- ④危険機具の研修

2. 会員と組織運営の強化

(1)会員のレベルアップ

- ・就業班の研修会・勉強会を実施

(2)リーダー会議等の活性化

- ・就業現場での問題点の検証と改善に向けた意見交換・協議

(3)会員と事務局との情報伝達強化 ホームページ・smile to smile の活用

(4)ボランティア・親睦活動の推進

3. 新たな契約方法への移行（フリーランス法施行に伴い、令和8年4月より移行へ）